

原子力規制委員会
委員長 更田豊志 殿

東海第二原発の新基準「適合」に対する抗議声明

原子力規制委員会は2018年9月26日の会議で、日本原電が提示した東海第2原発・設置変更申請が新規制基準に「適合」している旨を正式に決定しました。
私たちはこの決定に強く抗議します。

今回の東海第2原発の審査書案に対するパブリックコメントでは、科学者、技術者だけでなく、一般の国民からも極めて具体的な指摘で科学的・技術的意見が数多く寄せられました。東海第2原発の新規制基準「適合」の判断は、一般の国民からも多くの疑義や審査の欠落が指摘されたこととなります。

また、審査書案が公開された7月4日以降の2カ月半の間に日本を襲った自然災害では、パブリックコメントで国民から寄せられた懸念が現実発生しうることを示す出来事が起きています。9月4日、台風21号の被害では、関西国際空港の連絡道路橋に強風、高潮の影響により大型タンカーが衝突、9月6日、北海道胆振東部地震では未知の活断層が動いたことにより大きな被害をもたらしました。これらは、パブリックコメントの中でも、複数の国民から、東海第2原発周辺で発生した場合の危険性が指摘されていることです。たまたま発生地が、茨城県でなく、関西や北海道であったにすぎません。

このような状況下で、東海第2原発の再稼働容認となる「審査書」をまとめてきた、原子力規制委員会の審査には明らかな欠落があります。

さらに、パブリックコメントを締め切った8月3日以降も日本原電から貴委員会へ「設置変更許可申請書」への補正書が2度にわたり提出され、受理されています。

これは、東海第2原発の「審査書案」そのものの不備を証明しており、そのような「審査書」に基づき、私たち住民の生命や平穏な日常生活を侵害する「再稼働」を認めるわけにはいきません。したがって、東海第2原発に関する審査はやり直すべきです。

2018年9月26日

抗議声明・申入れ団体： 原発いらない茨城アクション実行委員会

(連絡先：茨城県水戸市大工町3-4-24 電話：029-221-6811)

*抗議声明・賛同団体 **58団体連名**

原発いらない茨城アクション実行委員会/ 脱原発ネットワーク茨城/ 茨城平和擁護県民会議/
さよなら原発いばらきネットワーク/ 茨城県平和委員会/ 脱原発とうかい塾/ 原発事故からくらしを守るネットワーク/
さよなら原発ひたちなか市実行委員会/原電いばらき抗議アクション/
東海第二相談会/ 臨界事故を語り継ぐ会/ 原発とまちづくり研究会 / 常総生活協同組合/
ひたちなか平和フォーラム/ 水戸平和フォーラム/ かさま平和フォーラム/筑西平和フォーラム

/県西平和擁護市民の会/ 平和擁護土浦市民会議/ 反核平和原水禁鹿行会議/ I女性会議茨城/
反原子力茨城共同行動/ この指とまれ1/ 石岡平和の会 / 石岡地域憲法 9 条の会 / 新石岡
市を考える市民の会 / 「不都合な真実2」を観る会/ 希望のたね・みと/ つくば市民放射能測
定所/ 環境学習同好会/ ふくしまの子供達とつながる茨城保養の会/ 生活クラブ生協茨城 地
域くらぶチームさくら台 / 東海第二原発再稼働ストップ日立市民の会/ 福島応援プロジェクト茨城/
水戸の未来を考える会/ 原発いらぬ牛久の会/ リリウム会/ 原子力防災を考
える会@茨城/ 循環型社会を考える会 / とりで生活者ネットワーク/ 「JCO 臨界事故をわすれな
い」9. 30 茨城集会実行委員会/ 安保法制に反対する筑波大学有志の会/ 未来への風いちから
/ 茨城有権者の会 / 憲法を生かす会・茨城/ 脱原発・東海第二原発再稼働を考える会/ 茨
城県市民連合/ 新日本婦人の会茨城県本部/ 生活クラブ生活協同組合茨城/ 原発いらぬ栃木
の会/ さようなら原発あびこ/ かながわ平和憲法を守る会/ 戦争をさせない茨城県1000人委員
会/ 社会民主党茨城県連合 / 社会民主党水戸総支部/ 日本共産党茨城県議団/ 新社会党茨
城県本部/ 日本共産党茨城県委員会/

以上